

# 樹洞・シンポジウム Symposium on Tree Hollows

樹洞性動物の保護と樹木保全の両立を目指して



樹洞は誰のものか

## 「樹洞」は

豊かな森林環境のシンボルであり、ムササビやコウモリ、フクロウ、昆虫など、さまざまな動物が「ねぐら」として利用しています。一方、林業や樹木治療の立場からは、樹洞は好ましがらざる存在と考えられてきました。今回のシンポジウムでは、樹洞にまつわる様々な話題を提供していただき、動物たちの貴重なすみかである樹洞の保全について、みんなで考えてみたいと思います。多くの方々のご参加をお待ちしています。

2003 **5.10** 土

<シンポジウム>

国立科学博物館  
新宿分館

参加費：500円（資料代）

2003 **5.11** 日

<フィールドトリップ>

東京都あきる野市周辺

参加費：日帰り500円/宿泊付5,000円

主催

樹洞シンポジウム実行委員会  
(コウモリの会/リス・ムササビネットワーク)

\*参加にはお申し込みが必要になります  
裏面をご参照ください。

# 5.10 sat

## Symposium

9:30 受付  
10:00 開会、趣旨説明  
安藤元一 (樹洞シンポジウム実行委員会代表/東京農業大学農学部)

### Session1 樹洞性動物の現在と未来

10:10 「樹洞を作るもの、使うもの～北海道帯広市の場合」  
村木 尚子・柳川 久 (帯広畜産大学野生動物管理理学研究室)

10:40 「樹洞営巣性鳥類の樹洞をめぐる相互関係について」  
堀田昌伸 (長野県自然保護研究所)  
江崎保男 (短路工業大学自然・環境科学研究所/兵庫県立人と自然の博物館)

11:00 「樹洞にすむコウモリ」  
佐野 明 (三重県科学技術振興センター)

11:40 「樹洞にすむムササビ」  
岡崎弘幸 (都立久留米高校)

11:40 「樹洞にすむ昆虫類」  
小野正人 (玉川大学農学部)

●● Lunch Time 12:00～13:00

### Session2 樹洞を持つ樹木の管理とその治療

13:00 「樹洞はどのようにできるか?～木材腐朽菌のはたらき」  
阿部恭久 (独立行政法人森林総合研究所森林微生物研究領域)

13:20 「植生学と森林性コウモリ」  
上條隆志 (筑波大学農林学系)

13:40 「自然環境情報の中の「巨樹・巨木」」  
田辺 仁 (環境省自然環境局鳥獣保護業務室)

14:00 「国有林における野生生物保護の取り組み」  
金谷範導 (林野庁国有林部経営企画課)

14:20 「樹木治療の意義について」  
波辺直明 (東京農工大学FSセンター)

●● Break Time 14:50～15:00

15:00 スライドショー「樹洞にしているのはだれ?」  
中川雄三 (動物写真家)

### Session3 動物と樹木の共存をめざして

15:20 全体討論「動物と樹木の共存をめざして」  
パネリスト 神庭正則 (樹木医) 他、各講演者  
司 会 安藤元一

16:50 閉会、まとめ  
山本輝正 (コウモリの会会長)

# 5.11 sun

## Field Trip (定員20名)

●● フィールドトリップ (東京都あきる野市周辺)

1. 埋められた樹洞と動物が利用する樹洞の観察会
2. 樹洞を利用する動物：ムササビとコウモリの観察会
3. スライド講演 (宿泊先のコテージ森林村にて)  
「東京都奥多摩地区の野生動物」  
浦野守雄 (都民の森管理事務所)

●● フィールドトリップについて

- フィールドトリップは定員20名(抽選)です。
- 1「埋められた樹洞と動物が利用する樹洞の観察会」は日帰り参加が可能です。終了後、最寄りの駅で解散となります。
- 2「ムササビとコウモリの観察会」と3「スライド講演」は、宿泊者のみ参加可能です。(宿泊はあきる野市の「森林村」貸コテージ)
- 当日は車での参加はご遠慮ください。
- 集合場所などの詳細は、参加者が決定次第、4月末日までにご連絡します(抽選にもれた方にはご案内はございません)

●● 懇親会について 5月10日(土) 18:30～20:30

新宿にて懇親会を行います。(予算は4,000円前後を予定しています)事前にお申し込みが必要になりますので、参加希望の方は参加申込書に○印をお願いします。

### 国立科学博物館新宿分館

〒169-0073 東京都新宿区百人町 3-23-1  
t 03-3364-2311 (代)



交通 JR山手線新大久保駅から徒歩8分  
JR中央線大久保駅から徒歩6分

コウモリの会HP <http://mailsv.nara-edu.ac.jp/~maedak/bsc/>

下記の部分を、FAX、郵送(ハガキの場合は同じ項目を記入)でお送りください。また、メール(同じ項目を記入)でも受け付けております。

受付メ切 A (シンポジウム) 5月1日(木)

B・C・D (懇親会・フィールドトリップ) 4月15日(火)

お申し込み・お申し込みは

樹洞シンポジウム実行委員会事務局 繁田真由美 (しげたまゆみ)

〒227-0066 横浜市青葉区あかね台1-21-14-B

TEL & FAX : 045-989-1004 e-mail : BXQ01747@nifty.ne.jp

### 樹洞シンポジウム 参加申込書

(ありがな) お名前	所属	年齢
ご住所 (自宅・所属先) いずれかに○をして下さい 〒	TEL.	FAX.
	e-mail	
参加希望のものに○をお願いします。 A ( ) シンポジウム (5/10(土) 参加費500円) B ( ) 懇親会 (5/10(土) 参加費約4,000円) C ( ) フィールドトリップ1のみ参加 (5/11(日) 参加費500円、小学生以下無料) D ( ) フィールドトリップ1～3と宿泊参加 (5/11(日) 参加費+宿泊費 5,000円、小学生以下2,500円。食事は含まれません)	お子さまと一緒に参加される場合は、年齢と人数をご記入ください 人 歳	
	その他、コメント	

\*申込書は原則としてお一人様一枚提出してください。なお、ご家族で参加される場合は1枚に全員のお名前をご記入ください。